

山本のぶあき後援会だより

ステップアップ・奈良!!

—大好きな奈良を元気にしよう—

2017年春 第59号



平成29年2月県議会・一般質問をさせていただきました(3/8)

質問・答弁詳細は山本のぶあきホームページでご覧いただけます <https://y4905.jp/>

1 高取城跡の整備について

県では、新年度予算案に新規事業として「史跡高取城跡保存整備活用事業」を計上しているが、本事業を実施するに至った



経緯内容、今後高取城跡の整備を高取町と連携してどの様に進めようとしているか伺いたい。

答：【知事】

今後は、便益施設の整備を含めた城跡全体の整備計画について、町と連携して策定し、より多くの人々が楽しく訪れていただけるような諸般の整備をより積極的に進めさせていただきたいと考えている。

2 医師の確保について

県では、県内の地域医療を改善していくため、医師確保にどのように取り組まれているのか。県内唯一の医師養成機関である奈良県立医科大学の緊急医師確保特別入学試験の詳細を含め、伺いたい。

答：【医療政策部長】

平成36年度には、最大で131名の医師が、県内の公立・公的病院等の特に医師が不足する診療科に配置される見込みとなっている。さらに、県内外の医学生に対する、若手医師の確保にも取り組んでいる。



3 野生鳥獣に対する被害対策について

有害獣捕獲したニホンジカについて、被害対策のこれまでの取組状況と、今後の取組について伺いたい。

答：【農林部長】

これまで進めてきた「人材の育成」「生息環境管理」「被害の防除」「個体数調整」の4本柱の取組を粘り強く継続するとともに、捕獲個体を有効活用する新たな検討も始め、野生鳥獣による農作物の被害軽減を図っていく。



【要望】県内の狩猟者団体が、猟期前に射撃練習を行うための射撃場を整備する折には、施設整備に向けた設置に係る許認可手続きや補助金等の活用に対して、ご協力・ご支援いただきますよう要望しておきます。

4 大和ミツバチについて

様々な植物の受粉を手助けする「ポリネーター」である大和ミツバチは、生物多様性を保全していくうえで重要な存在であると考えますが、その点について、どのような所見を持っているのか伺いたい。

答：【農林部長】

具体的な手法につきましては、スイス・ベルン州との友好提携やリース林業教育センターとの覚書に基づいた情報交換や技術交流も活かしながらさらに研究を進め、大和ミツバチを始めとする貴重な動植物が生息しやすい森林づくりを進めてまいり所存である。



5 平城宮跡歴史公園における来場者の安全対策について

国と県が連携して整備を進める平城宮跡歴史公園において、当地で開催される県が関係するイベントも含め、来場者の安全確保の観点からも雷対策を実施する必要があると考えますが、どのように取り組んでいるのか。

答：【まちづくり推進局長】

平城京天平祭などのイベント開催時には、雷についてインターネットからリアルタイム情報を収集、その発生を検知した場合はイベントを中止し、避難誘導を行うなど、状況に応じた避難警戒体制を敷いており、今後とも、必要な対策については、しっかりと講じて参りたいと考えている。



6 道路整備について

【要望】橿原神宮東口停車場飛鳥線と橿原高取線一町工区の道路整備事業を、着実にかつ急ピッチで進めていただきますよう要望いたします。